

編集後記

秋も深まり、紅葉便りが聞かれる季節となりました。本号が公開される前に、パリオリンピック、パリパラリンピックが終わりました。個人の努力はもちろん、さまざまな人たちに支えられ、そして協力しながら一つの目標に向かって打ち込む姿に感銘を受けました。さて、幅広くかつ興味深い内容の第15巻2号をお届けいたします。今回は、原著論文2編、総説1編、報告1編、資料1編の計5編の内容となっております。

論文を書く際、一人で最後まで仕上げても、その内容には限界があります。専門領域のみならず、関連領域の先生方からも指導を受けることで、より洗練され、社会に貢献する論文となります。さまざまな視点から記載されている本号が、皆様の活発な交流の場となりますよう、よろしくお願い申し上げます。

2024年10月1日
保健医療学雑誌 副編集委員長
大歳 太郎（関西医療大学）